

行政会議発言要旨

◎市長あいさつ

昨日、4 日間にわたって開催されました「第 8 回世界盆栽大会 in さいたま」が無事終了しました。

会期中は、関係所管はもとより、職員有志によるボランティア活動も含め、大勢の職員にご協力をいただきました。国内外からお越しいただいた皆様にもたいへん好評を得ることができ、本市が誇る大宮盆栽の魅力を世界に向けて発信できたのではないかと考えています。たいへんご苦労様でした。

これからも、さいたま市のイベントや施策を通じて、上質な生活都市としての魅力を向上させていきたいと考えていますので、職員各位の力を存分に発揮していただきたいと思います。

明後日からは連休に入ります。市内でも、大盆栽まつり、花と緑の祭典、アグリフェスタなど多数のイベントが開催されます。関係局・区等におかれては、参加者の安全対策への十分な配慮をし、来場者にとって楽しいゴールデンウィークとなるよう準備をお願いします。

職員も、連休を有効に利用して、家族との時間、リフレッシュの時間を過ごせるよう、幹部職員の皆さんには、休暇の取得促進に配慮をお願いいたします。

また、連休期間中に万一、危機管理事案が発生することも考えられます。連休中の危機管理対応の体制についても、今一度、各局・各区等において確認をお願いします。

◎報告事項

〔都市戦略本部〕

○さいたまスポーツフェスティバル2017について

2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運醸成を図ることを目的として、さいたまスポーツフェスティバル2017を5月13日・14日に開催します。

当日は、オリンピックの公式パートナー企業等の協力を得て、バスケットボールやサッカーは勿論の事、パラリンピック競技であるブラインドサッカーやスポーツ用義足体験コーナー等を実施します。

入場料は無料ですので、是非お越し下さい。

〔総務局〕

○ワーク・ライフ・バランスの推進に資する取組の人事評価への反映について

今年度から、管理職を対象として、ワーク・ライフ・バランスの推進に資する取組を人事評価に反映する仕組みを導入しました。

導入の趣旨は、多様で柔軟な働き方のできる職場環境の整備と時間当たりの生産性を重視する職場風土の醸成です。

具体的な反映方法は、能力評価については、「監督・統率」の着眼点に「ワーク・ライフ・バランスの推進」を新設し、業績評価については、ワーク・ライフ・バランスの推進に資する取組を目標に設定することを推奨することとしました。

各局・区長におかれましては、所属の管理職職員にワーク・ライフ・バランスの推進に関する目標設定を促すとともに、目標設定や目標達成に向けた取組に当たり、豊富な知識や経験に基づく助言・指導をお願いいたします。

〔財政局〕

○平成29年度市税当初納税通知書の発送について

本日、5月1日に固定資産税・都市計画税及び軽自動車税の納税通知書を発送いたします。

資料のグラフにもありますとおり、固定資産税・都市計画税の発送件数及び調定額、軽自動車税の調定額

は、前年度比で増加となっております。軽自動車税につきましては、発送件数は変わらないものの、軽自動車の台数増加等の影響により、調定額は増加となりました。

〔市警察部〕

○「埼玉県交通事故ハザードマップ 2017」の発行

埼玉県警察では、交通事故抑止対策の一環として、平成 28 年中の交通事故発生状況を分析したハザードマップを製作いたしました。

県内の交通事故多発地点が一目瞭然であるほか、高齢者や歩行者、そして自転車交通事故防止など、色々な視点から分析させていただき、どんなところに危険が潜むのかを解説しています。

○「平成 29 年版 警察のあゆみ」の発行

「警察のあゆみ」は、埼玉県警察の組織や活動の状況を広く県民の皆様にお知らせするために、昭和 49 年から毎年発行しております。

平成 29 年度版では、「暴力団対策及び取締りの現状」「高齢化社会に向けた交通事故抑止対策の推進」「振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の現状と対策」の3つを巻頭特集として取り上げております。ぜひご一読の上、変わらぬご協力を賜るよう、よろしくお願い申し上げます。

〔スポーツ文化局〕

○収蔵品展「北沢楽天と政財界の名士たち」の開催について

漫画会館の今回の収蔵品展では、北沢楽天が描いた風刺漫画とそこに描かれた政治家や財界人に焦点を当てます。実業家の渋沢栄一やライオン宰相・浜口雄幸など北沢楽天が描く政財界の人物の痛快な風刺絵を紹介するとともに、楽天の文化人としての政治家や財界人との幅広い交流を原画や写真などで紹介します。開催期間は5月20日(土)から7月9日(日)までです。

この機会にぜひご観覧にお越しください。また、展覧会の周知、広報へのご協力をお願い申し上げます。

○さいたま国際盆栽アカデミーを開講します

大宮盆栽美術館では、5月13日(土)より、「さいたま国際盆栽アカデミー」を開講します。

さいたま国際盆栽アカデミーは、盆栽に関する知識と技術を体系的に学ぶ、日本初の盆栽専門の公的な学習プログラムです。

「初級コース」・「中級コース」・「上級コース」の3つのコースがあり、原則として「初級コース」から開始していただきます。

今年度は「初級コース」6クラス、「中級コース」1クラスを開催し、5月から2クラス(1クラス定員20名)が最初に開講します。7月には第二期の募集がありますので、世界盆栽大会を機に、盆栽文化を学びにご応募いただければと思います。

〔保健福祉局〕

○『のびのび健診(特定健診)早期受診キャンペーン』の実施について

さいたま市国保の特定健康診査受診率向上を目的として「のびのび健診(特定健診)早期受診キャンペーン」を実施します。

本キャンペーンは4月27日から8月31日までに、健診を受診された方に、抽選で協賛各社からご提供いただいた、ホテル宿泊券、スポーツ観戦チケットなどをプレゼントするものです。また、今年度初めて受診する方にWチャンスとして抽選で特定保健用食品などをプレゼントするキャンペーンとしております。

本キャンペーンをきっかけとして多くの方に受診していただき、受診率向上につなげていきたいと考えており

ます。

○さいたま市立病院新病院建設工事起工式の開催について

平成32年1月の開院に向けて、さいたま市立病院新病院の建設工事を着工するにあたり、5月30日(火)に、さいたま市立病院において起工式を開催します。

〔子ども未来局〕

○春のオレンジリボンキャンペーンについて

子ども未来局では、5月の1ヶ月間、春のオレンジリボンキャンペーンを実施します。

本市の児童相談所における児童虐待相談受付件数は、平成26年度が1,366件、平成27年度が1,704件、速報値ですが、平成28年度は2,272件であり、毎年度過去最多を記録し、依然厳しい状況が続いております。

オレンジリボンキャンペーンは、児童虐待を防止するという思いが込められたオレンジリボンを通して、多くの市民が児童虐待への問題意識を高め、虐待防止に向けた行動を起こしていただく機運を盛り上げるための啓発活動です。

○さいたま市子ども家庭総合センターの愛称の募集について

現在建設工事を実施している、さいたま市子ども家庭総合センターについて、市民の皆様にしみを持っていただけるような施設とするため、愛称の募集を行います。

募集期間は、5月1日から5月31日の1か月間で、募集のチラシを子ども総合センター開設準備室及び各区情報公開コーナー、各支所・市民の窓口、各公民館にて配布します。そのチラシを応募用紙として、郵送又はファックスにて応募いただけます。

今後の予定としましては、応募いただいた候補を庁内関係機関の選考審査員により5候補程度に選考し、8月に市民投票を実施予定でございます。

また、募集につきましては、5月号の市報及びホームページにてお知らせしております。

○保育所等の利用待機児童の解消について

本市の平成29年4月1日現在の保育所等の利用待機児童数は、各局・各区の御協力もあり、昨年4月から24人減少し、ゼロとなりました。

毎年増え続ける保育所等の利用申込者に対応するため、この4月には、認可保育所等を18か所で1,386人分、定員19人以下の小規模保育事業等を39か所で658人分、合計で2,044人分の定員拡大を図りました。

今回の発表は、改正前の定義に基づく算出であり、平成29年3月31日付通知による改正後の新しい定義になりますと、待機児童は増える見通しであります。

今後とも、需要を適切に踏まえた形で施設整備を進め、安心して子育てできる環境づくりを目指していきたいと考えております。

〔環境局〕

○平成29年度「夏のライフスタイルキャンペーン」の実施について

夏の省エネ・節電を推進するため九都県市と連携し、「つづけよう ひろげよう 省エネ・節電～みんなの選択が未来を変える～」をキャッチフレーズに「夏のライフスタイルキャンペーン」を実施いたします。

内容としては、室温28℃設定などの4つのアクションに、職員全員参加で取り組んでいくものです。

なお、電力需給の改善に伴い、昨年度から、国からの節電要請が無くなりましたので、ポロシャツ等での勤務を可能とする「節電ビズ」は行いませんが、クリテリムポロシャツに限り、7月～10月まで着用可能としており

ます。

○平成29年度さいたま市ごみゼロキャンペーン市民清掃活動の実施について

本市では、きれいで住みよいまちづくりを推進するため、5月30日の「ごみゼロの日」に近い5月の日曜日を「ごみゼロキャンペーン市民清掃活動の日」と位置付け、市内全域を対象とした一斉清掃を実施しております。

例年、自治会や事業所、その他協力団体にご参加いただき、区域内の歩道や公園等において、空き缶、空きびん、紙くず等の「ポイ捨てごみ」を収集していただいております。今年も、5月28日の日曜日、午前9時から概ね11時まで実施いたします。

昨年度の参加団体数は、805団体で、グラフにもありますとおり、最近の3年間は800団体を超過しております。

○さいたま市不法投棄監視ウィーク

環境省では、例年、5月30日の「ごみゼロの日」から6月5日の「環境の日」までの7日間を「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」として設定しており、全国の自治体では、環境省と連携して監視活動や啓発事業を実施しております。

本市においては、この期間に、本庁関係各課及び区役所くらし応援室など、32課所室で構成する「さいたま市不法投棄対策連絡会」において、市民の生活環境を守るため、不法投棄の撲滅を目指し、一斉監視パトロールや公用車への啓発用シートの表示を行うなどの取組みを実施します。

〔経済局〕

○「ばらまつり2017」の開催について

5月20日(土)、21日(日)に、与野公園において「ばらまつり2017」を開催いたします。

約100種類、3,000株のバラが咲き誇る中、苗木販売、バラ園のガイドツアーなど盛りだくさんの内容となっております。ぜひ、ご家族、ご友人とご来場ください。

○「鉄道のみち大宮 鉄道ふれあいフェア」の開催について

平成29年5月27日(土)に「鉄道のみち大宮 鉄道ふれあいフェア」を開催します。

さいたま市とJR東日本大宮支社が連携し「鉄道のみち大宮」を広くPRするもので、昨年は約75,000人の動員を記録したイベントです。

鐘塚公園などの「西口まちなか会場」では新幹線沿線地域の物産販売やPR、大宮ご当地グルメや駅弁市、ステージイベントなどを行います。

大宮駅構内や銀座通りなど「東口まちなか・大宮駅構内会場」では大宮ナポリタン会やさいたまスイーツなど地元ブランドの出店、ミニ新幹線の乗車体験、市のPRコーナー設置など魅力的なイベントを行います。

ぜひ、この機会にご家族でお出かけください。

○「第36回大宮薪能」の開催について

5月26日(金)、27日(土)に、武蔵一宮氷川神社境内において「第36回大宮薪能」を開催いたします。

本イベントは、昭和57年の東北・上越新幹線の開業を記念して始まり、今回で36回目を迎え、市民が誇れる文化的財産として国内でも指折りの薪能とまで評されるほどになっております。

なお、雨天の場合は、市民会館おおみや大ホールで開催いたします。

〔都市局〕

○準防火地域の指定区域の拡大について

5月31日(水)準防火地域の指定区域を拡大します。

防災という緊急課題に対応するため、災害に強い空間づくりと災害時の避難や応急活動を支える空間づくりの基本方針と具体的施策を定めた「さいたま市防災都市づくり計画」を平成27年8月に策定しました。

計画に基づき、市街地の火災の危険を防除するため、延焼リスクの高い地域を中心に準防火地域を指定するにあたり、説明会や都市計画手続きを進め、5月31日に施行いたします。

安全な都市づくりを推進のため、ご理解ご協力をお願いします。

○「美園スタジアムタウン憲章」・「みその都市デザイン方針」の策定について

美園地区の「公民プラス学」によるまちづくりビジョンとなります。「美園スタジアムタウン憲章」・「みその都市デザイン方針」が策定されました。

市も策定主体の一員として、「スタジアムタウンづくり」を積極的に推進・支援していくこととなりますので、関連する部局におかれましては、ご協力お願いいたします。

〔浦和区役所〕

○～今年度は県庁駐車場で開催～第16回「さいたま市浦和うなぎまつり」について

5月27日(土曜日)に第16回「さいたま市浦和うなぎまつり」を開催します。今年度は、本庁舎耐震補強工事により、市役所駐車場が使えないため、埼玉県庁南側駐車場が会場となります。

当日は、毎年、ご好評をいただいております「うなぎ弁当」の販売を始め、「うなぎのつかみどり」、「うなぎ調理の実演」や、うなぎを通じて交流のある浜松市、古河市、岡谷市、多治見市等の出店もあります。ご家族そろって楽しめるイベントとなっておりますので、皆様のご来場をお待ちしております。

〔消防局〕

○消防団の充実強化について

これまで様々な消防団の充実強化策を講じてまいりましたが、団員確保については目標達成が困難な状況です。

市職員の入団促進に関しましては昨年度5月及び9月の行政会議で説明をさせていただき、S-NET 全庁掲示板での入団募集を実施した結果、昨年同時期の13名から本年度は20名となり、7名の増員となっております。

今年度も引き続き市職員の募集を実施して参りますので引き続きご協力をお願いします。

また、消防団については市民の皆様より周知不足が指摘されております。市主催イベント等で積極的に募集の広報をしたいと考えております。

職員の皆様方のご家族や地域の方に対しましても、消防団入団へのお声掛けを何卒お願いいたします。

〔農業委員会事務局〕

○新体制の農業委員会について

本日、午前10時、ときわ会館5階ホールにて、3副市長、立会いのもと、市長による21名の新たな農業委員の任命式を行い、その後、第1回総会を開催し、新会長として「若谷茂夫委員」が選任されました。

さらに、農業委員会等に関する法律の改正に伴い新たに設置することとなりました「農地利用最適化推進委員」28名についても新会長より委嘱式が行われ、さいたま市農業委員会は、農業委員及び農地利用最適化推進委員の総勢49名で新体制をスタートさせることとなりました。

《重要事業等に関する定期報告》

〔総務局〕

○文書の電子化率について

「さいたま市行財政改革推進プラン2013」では「文書事務のペーパーレス化」の中で、文書の電子化率を、

平成 28 年度末までに 50%とすることを取組指標としてまいりました。

画面の右側に表示されているとおり、平成 28 年度1年間の実績で、電子化率は 55.6%となり、皆様のご尽力により目標値の 50%を達成することができました。

文書事務のペーパーレス化を更に推進するために、引き続き電子化の取り組んでいただくようお願いします。

○本庁コピー機使用枚数の削減率について

「さいたま市行財政改革推進プラン2013」では「文書事務のペーパーレス化」の中で、本庁コピー機使用枚数の削減率を、平成 28 年度までに平成 24 年度実績の 10%減とすることを取組指標としてまいりました。

画面の右側に表示されているとおり、平成 28 年度末までの実績で削減率は 6.2%となり、目標の 10%に達することはできませんでしたが、文書事務ペーパーレス化を更に推進するために、引き続き本庁コピー機の使用枚数削減に取り組んでいただくようお願いします。

◎その他報告事項

〔市長公室〕

○平成28年度コールセンター利用状況について

さいたまコールセンターでは、コールセンター機能と本庁・区役所などの代表交換機能を集約して運用しております。

平成28年度の入電等の件数は、40万6476件となりました。また、オペレーターが問合せへの回答に用いる回答支援情報は、市民の声データベースシステムに登録する FAQ が15万8098件と、最も多い結果になりました。

コールセンターには様々な問合せが寄せられますので、各所管で作成した冊子などの提供に併せ、FAQ の登録・更新がワンストップ対応のための重要な作業となりますので、引き続きご協力をお願いします。

なお、所管課や職員指名の入電については、速やかに職員へ引き継ぐことも重要な市民サービスですので、これらについては、市民をお待たせすることの無いよう、迅速なご対応もお願いします。